

広島県薬剤師研修協議会・広島県薬剤師会 子どもの病気と薬を学ぶ研修会

「小児のてんかんについて学ぶ」

小児てんかんは新生児から思春期(18歳くらいまで)におこるてんかんの総称です。出生時の脳の損傷や先天性代謝異常、先天性奇形が原因で起こる症候性てんかんが多く、乳幼児期に発症する頻度が高いとされています。てんかん治療の基本は抗てんかん薬による薬物療法が治療の主体で、薬剤師は長期的な服薬管理はもちろん副作用や相互作用にも注意していかなければなりません。また、治療は長期にわたることが多く、生活支援の必要性も学ぶ必要があります。今回の研修会では小児のてんかん治療について、一緒に学んでいきましょう。



日時 令和4年 **10月23日**(日) 10:00~

開催形式 Zoom(ウェビナー)によるオンライン研修

参加費 広島県薬剤師会会員・学生 **無料** 非会員 **1,000円**

定員 **400名**(定員になり次第締切ります)

1 医療的ケア児・重心児におけるてんかん診療の
難しさと周囲の理解の必要性 (90分)

県立広島病院 小児科 部長 谷 博雄 先生

2 抗てんかん薬の服薬支援 (30分)

広島県薬剤師会 常務理事 笠原 庸子

次回予告 11月予定 「小児の栄養療法を学ぶ」
12月予定 「小児の緩和ケアを学ぶ」

お申込みはこちら

事前に以下のURLよりお申し込みください。



<https://20221023seiikuiryou.peatix.com>

申込締切 **10月20日(木)**
15:00まで

申し込み完了後zoomウェビナーへの
登録URLが届きます。
ウェビナー視聴の登録を行ってください。



日本薬剤師研修センター 研修認定薬剤師制度1単位(もしくは小児薬物療法認定薬剤師制度1単位)認定

〈お問合せ先〉



公益社団法人 広島県薬剤師会 TEL 082-262-8931 (担当: 吉田)